



Generated by ChatGPT

病床機能報告オープンデータ経年比較対応施設マスタ

コードネーム：**Stellar**（ステラー）

TKインサイト 國吉 徹也

認定登録 医業経営コンサルタント 会員番号第7883号 沖縄県支部

共同研究者

- 尾崎昌樹（和歌山生協病院）
- 松野将之（社会医療法人春回会井上病院）
- じん亭勇介（白庭病院）

データセットの目的と概要

【目的】

厚生労働省が公開している「病床機能報告の報告結果について」（以下、病床機能報告OD）は、地域医療構想に関するオープンデータであり、情報量が非常に多く、有益な情報を掲載しているが、利活用している事例は公開されていない。そこで、**病床機能報告ODの基にした分析ツール作成による幅広い利活用を推進するため**、同オープンデータを平成30年度から令和4年度報告分までの5年間の施設票（平成30年度から令和2年度は施設票に相当する項目）を集約し、医療機関コード、住所、緯度、経度等の情報を付与した**経年比較にも対応できる汎用版施設マスタを作成**する。

【概要】

今回提供するマスタは、病床機能報告ODの施設票の5年分の施設情報に、病床機能報告以外でも二次利用しやすいよう医療機関コード、住所、緯度・経度等を付加したものである。このマスタを利活用することにより、大量の情報を高速に集計できるBIツールにて、施設情報のマップ表示等の可視化が容易になり、廃院した医療機関等の多方面の分析比較が活用可能になる。

使用データのリスト①

No	データ概要	データ名	出所	参照先
①ーア	施設票	施設票	厚生労働省 令和4年度病床機能報告の報告結果について	https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/open_data_00011.html
①ーイ	施設票	施設票	厚生労働省 令和3年度病床機能報告の報告結果について	https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/open_data_00008.html
①ーウ	施設票	R02報告結果_病院(全国)	厚生労働省 令和2年度病床機能報告の報告結果について	https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/open_data_00007.html
①ーエ	施設票	R1オープンデータ (病院)	厚生労働省 令和元年度病床機能報告の報告結果について	https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/open_data_00006.html
①ーオ	施設票	H30報告結果_病院票(全国版)	厚生労働省 平成30年度病床機能報告の報告結果について	https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/open_data_00005.html
②	二次医療圏マスタ※1	第2表 一般診療所数； 歯科診療所数；病床数， 病床の有無・二次医療 圏・市区町村別	医療施設調査 令和元年医療施設（動態）調査 二次医療圏・市区町村編	https://www.e-stat.go.jp/dbview?sid=0003421875

※1 本来は、診療所数、病床数を集計した統計表であるが、都道府県コード、二次医療圏コード、市区町村コードが正確に区別された表であるため、これを活用した。

使用データのリスト②

No	データ概要	データ名	出所	参照先
③ーア	届出受理医療機関名簿 ※2	保健医療機関	北海道厚生局 施設基準等の届出事項（届出受理医療機関名簿）	https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/hokkaido/gyomu/gyomu/hoken_kikan/todokede_juri_ichiran.html
③ーイ	同上※2	各県分Excelデータ	東北厚生局 施設基準の届出等受理状況一覧	https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/tohoku/gyomu/gyomu/hoken_kikan/documents/201805koushin.html
③ーウ	同上※2	各都県分エクセルデータ	関東信越厚生局 施設基準の届出状況（全体）（届出受理医療機関名簿）	https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/kantoshinetsu/chousa/kijyun.html
③ーエ	同上※2	届出受理医療機関名簿	東海北陸厚生局 6. 届出受理医療機関名簿	https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/tokaihokuriku/newpage_00349.html
③ーオ	同上※2	各府県Excelデータ	近畿厚生局 施設基準の届出受理状況（全体）（届出受理医療機関名簿）	https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/kinkei/gyomu/gyomu/hoken_kikan/shitei_jokyo_00004.html
③ーカ	同上※2	各県分エクセルデータ	中国四国厚生局 管内の届出受理医療機関名簿	https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/chugokushikoku/chousaka/iryoukikanshitei.html
③ーキ	同上※2	各県分エクセルデータ	四国厚生支局 4.施設基準の届出受理状況（全体）	https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/saikoku/gyomu/gyomu/hoken_kikan/shitei/index.html
③ーク	同上※2	届出受理医療機関名簿 （全体版）	九州厚生局 届出受理医療機関名簿	https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/kyushu/gyomu/gyomu/hoken_kikan/index_00007.html

※2 マスタ作成にあたり、令和元年度からダウンロードして蓄積していたものを活用した（現在入手不可能）

データ加工過程

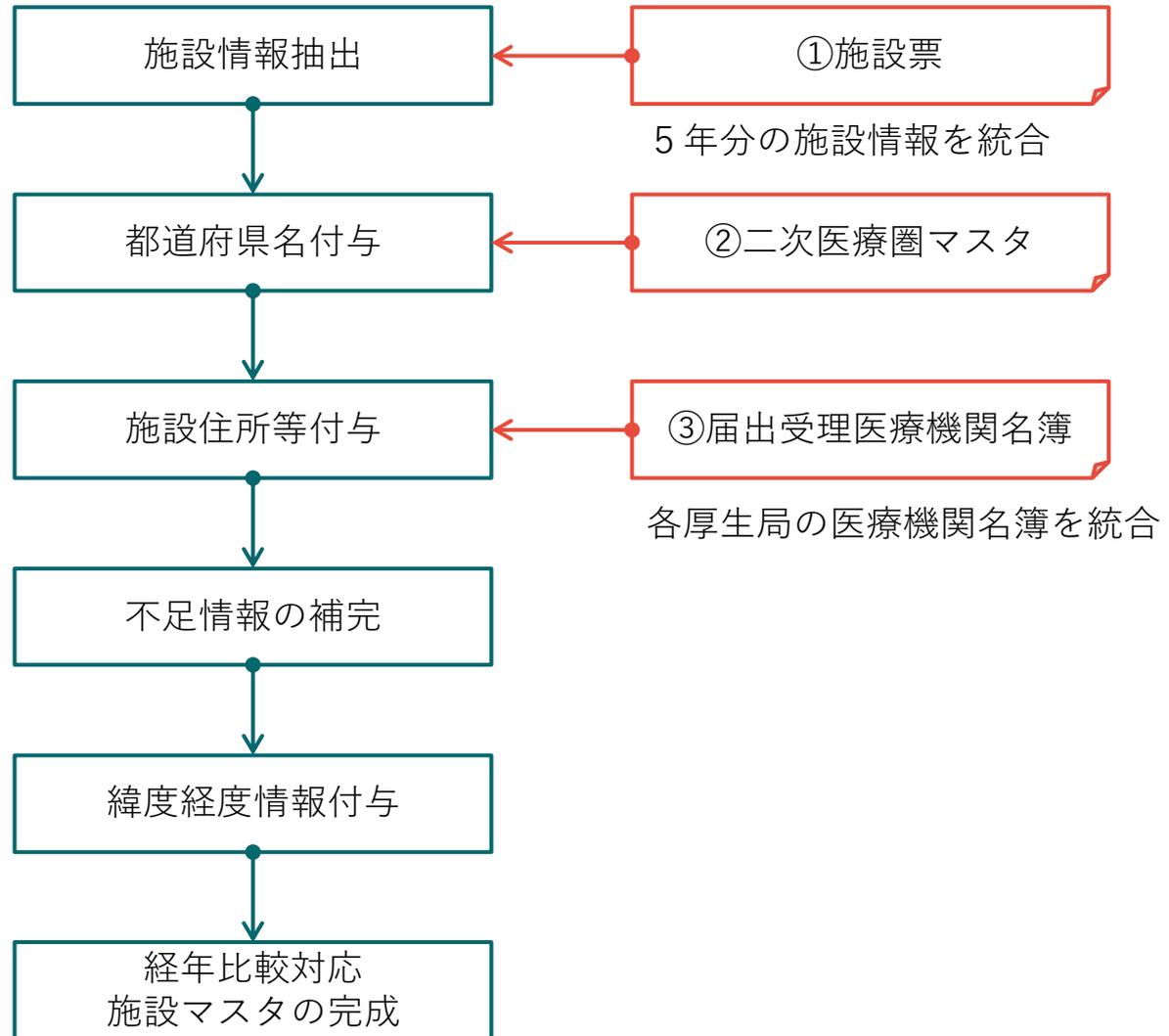
施設票よりマスタ作成に必要な項目のみを抽出

二次医療圏マスタより都道府県名を付与

医療機関名称の表記ゆれに注意し、施設住所等を付与

不足情報は、インターネット検索 GoogleやGoogle Mapsにて補完

CSVアドレスマッチングサービス^{※3}にて住所から緯度経度情報を付与



※3 東京大学 CSVアドレスマッチングサービス

<https://geocode.csis.u-tokyo.ac.jp/geocode-cgi/geocode.cgi?action=start>

テーブル情報①

No	項目名称	型	出所・説明	備考
1	OD医療機関コード	文字列（半角数字10桁）	R04病床機能報告OD施設票等	
2	医療機関名（最新）	文字列	R04病床機能報告OD施設票等	最新年度の医療機関名
3	最新年度	文字列	R04病床機能報告OD施設票等	最新年度
4	都道府県コード	文字列（半角数字2桁）	R04病床機能報告OD施設票等	
5	都道府県名	文字列	二次医療圏マスタ	
6	コード付都道府県名	文字列	(4)と(5)の結合	
7	二次医療圏コード	文字列（半角数字4桁）	R04病床機能報告OD施設票等	二次医療圏マスタでチェック
8	二次医療圏名	文字列	R04病床機能報告OD施設票等	二次医療圏マスタでチェック
9	コード付二次医療圏名	文字列	(7)と(8)の結合	
10	構想区域コード	文字列（半角数字4桁）	R04病床機能報告OD施設票等	
11	構想区域名	文字列	R04病床機能報告OD施設票等	
12	コード付構想区域名	文字列	(10)と(11)の結合	
13	市区町村コード	文字列（半角数字5桁）	R04病床機能報告OD施設票等	
14	市区町村名称	文字列	R04病床機能報告OD施設票等	
15	コード付市区町村名	文字列	(13)と(14)の結合	
16	R04医療機関コード（医科）	文字列（半角数字10桁）	R04病床機能報告OD施設票	
17	R04医療機関コード（歯科）	文字列（半角数字10桁）	R04病床機能報告OD施設票	
18	医療機関コード	文字列（半角数字10桁）	届出受理医療機関名簿	マッチングできないものは手修正
19	郵便番号	文字列（半角数字3桁-4桁）	届出受理医療機関名簿	マッチングできないものは手修正
20	住所	文字列	届出受理医療機関名簿	マッチングできないものは手修正

テーブル情報②

No	項目名称	型	出所・説明	備考
21	電話番号	文字列	届出受理医療機関名簿	マッチングできないものは手修正
22	FAX番号	文字列	届出受理医療機関名簿	マッチングできないものは手修正
23	緯度	数値	CSVアドレスマッチングサービス	
24	経度	数値	CSVアドレスマッチングサービス	
25	備考	文字列		

R04病床機能報告OD施設票：令和4年度病床機能報告オープンデータの施設票を示す

経年比較可能なマスタのメリット

- 過去に病床機能報告にて報告された医療機関情報を網羅している。既に廃院している医療機関の情報も確認可能。
- 住所、緯度、経度の情報を保有しているため、BIツールでの可視化に活用できる。
- 病床機能報告オープンデータの設備、人員、診療実績等が経年比較で確認できる。

経年比較対応施設マスタの二次利用

経年比較対応施設マスタ

(病床機能報告オープンデータ
経年比較対応施設マスタ)

構想区域名

市町村コード

医療機関コード

緯度、経度

...

活用例

将来推計人口との連携

施設基準の届出情報の可視化

BIツール等によるマップ表示

診療実績の経年比較分析

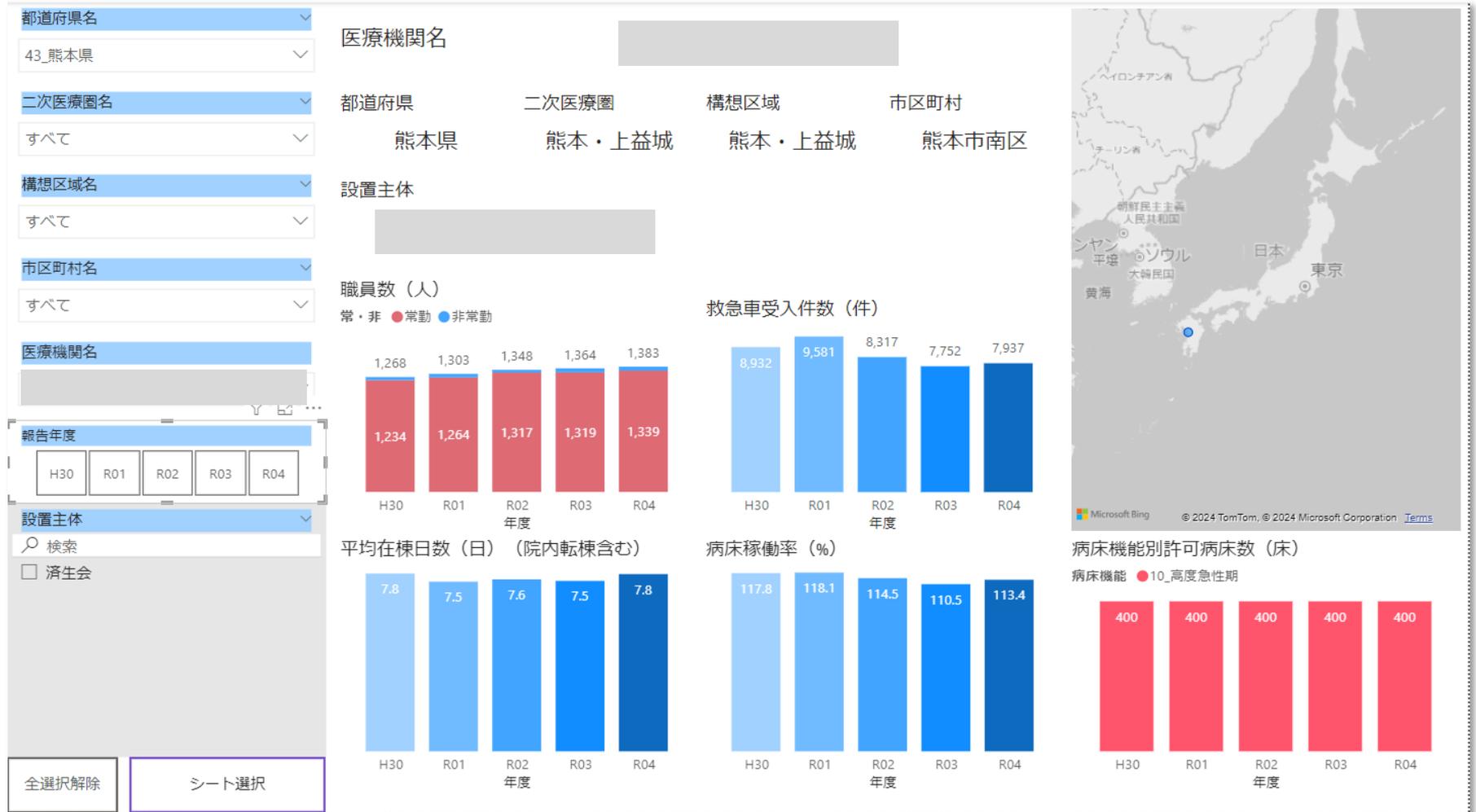
地域連携データの可視化

など...

**汎用性の高いマスタにより、
各種オープンデータとのコラボが可能**

活用事例①

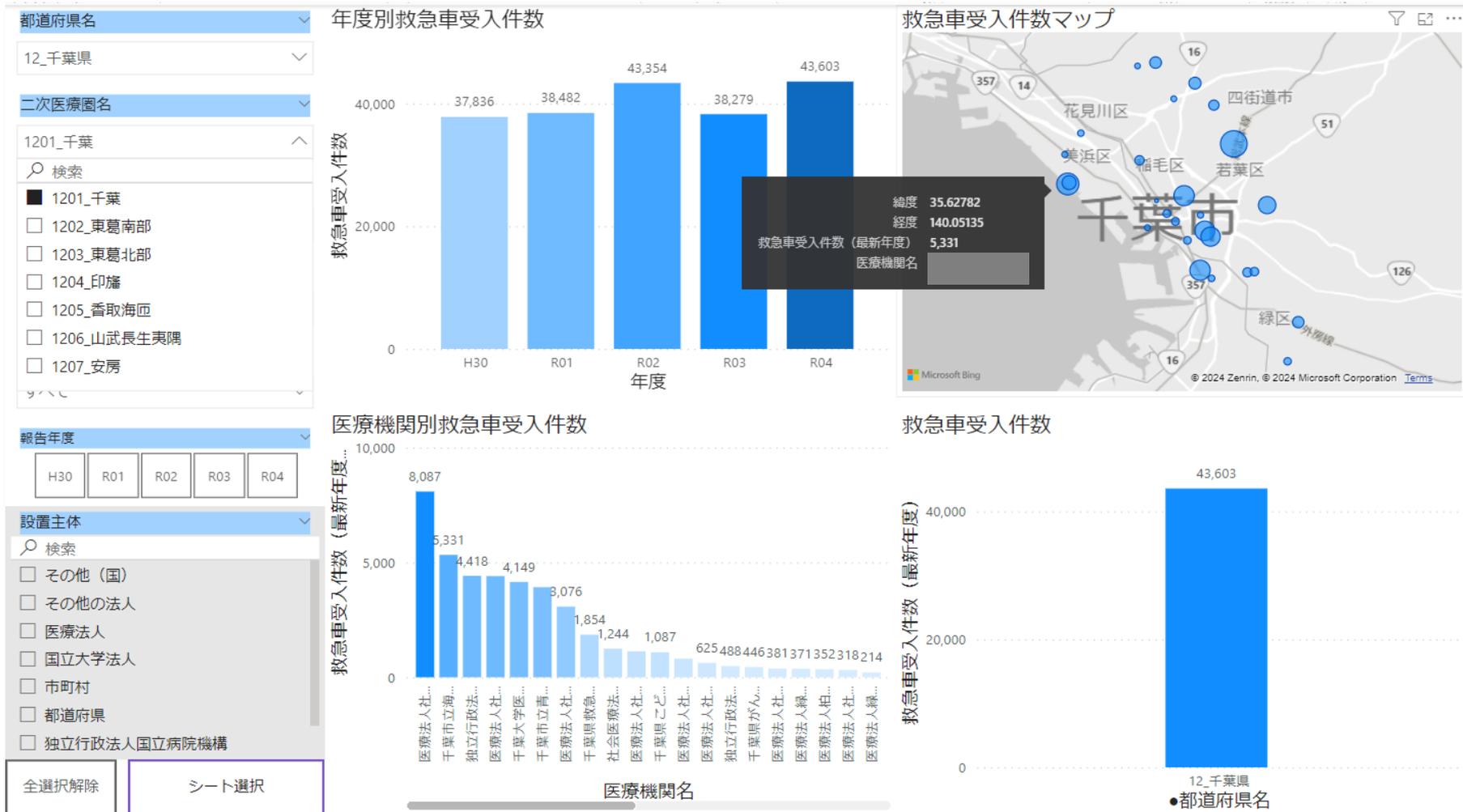
医療機関サマリー (PowerBIにて作成)



医療機関の情報の経年比較が容易に分析可能 (別途公開)

活用事例②

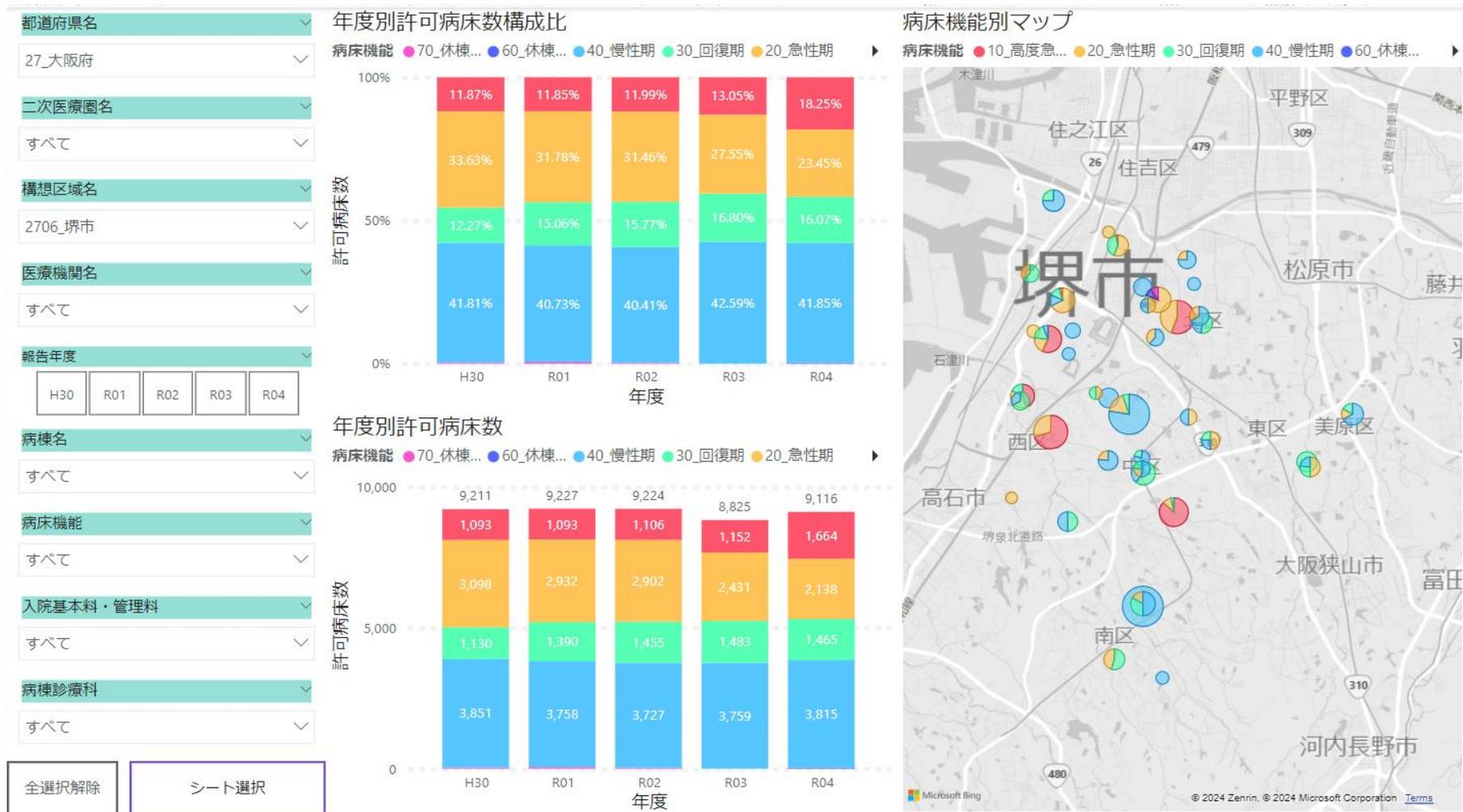
千葉県の千葉医療圏での救急車受入状況（PowerBIにて作成）



マップ表示が容易になり、視覚的に医療機関別比較も可能（別途公開）

活用事例③

大阪府の堺市医療圏での病床機能別マップ (PowerBIにて作成)



マップ表示により、近隣の医療機関の病床機能を可視化可能 (別途公開)

最後に

- 経年比較用施設マスタは、市町村コード、医療機関コード、緯度、経度の地図情報を保有しており、BIツールでの利活用がしやすい。
- 同マスタは他のオープンデータと利活用できる幅は広い。
- 同マスタは、日本医業経営コンサルタント協会にて共有していただき、様々なデータ活用を行う上での基礎的なマスタとして活用してほしい。
- 同マスタをベースに利活用した可視化ツールも、別途公開するので、参考になれば幸いである。

参考：生成AIの利用について

- スライドタイトルの画像生成（ChatGPT）